

盗む

金城真喜子

硝子越しの光がこころよいか

鉢に植えられた

緑色の葉が美しいので

用もないのに某ビルに行ってみる

さりげなく葉っぱを摘んでふくろに入れる

あたりをさっと見る

盗人の快感

線路のわきに咲いている葉っぱを

ひそかに隠し持ったハサミでプツッ

罪の重さはスリリングな甘さで測るのか

奪うことの華は嘘をつく時のコソツとした

遊び感覚に似ている

ウソハドロボウノハジマリ

と言う意味がわかりかけた

葉泥棒になったので

金城 真喜子略歴

写真家・詩人

1951年東京生まれ

日本写真家協会会員

日本写真協会会員

日本作家クラブ会員

フォトマスターEX

1985年『Shell』～2013年『Leaf & Leaves』まで個展多数

写真集に『オフィーリアの遺言』

光村印刷

1994年

『永遠のクリスマス』

文藝書房

1996年

『色彩の悲劇』

冬青社

2001年

『Slice of Memories』

冬青社

2006年

『Botanical Gardens』

メディア・ファイブ

2006年

URL <http://www.h2.dion.ne.jp/~makiko/>